

演劇・映画の専門図書館

公益
財団法人

SHOCHIKU OTANI LIBRARY

松竹大谷図書館ニューズレター

■ No. 253(2019年4月) ■

平成 31 年 4 月 10 日発行

≫≫ 新着資料案内 新しく受入れた資料をご案内いたします

■ 松竹系 3月 演劇公演資料 ■

○ …… 受入済み

劇場	演目	台本	スチール	プログラム	ポスター
歌舞伎座	『女鳴神』	○			
	『傀儡師』	○			
	『傾城反魂香』	○		○	○
	『近江源氏先陣館 盛綱陣屋』	○			
	『雷船頭』	○			
	『弁天娘女男白浪』	○			
新橋演舞場	アトリエ新派『銀座復興／風流吹よせ踊り』	○		○	
	『トリッパ遊園地』			○	○
	OSK日本歌劇団『レビュー 春のおどり』			○	○
南座	坂東玉三郎特別公演『壇浦兜軍記 阿古屋』	○			
	坂東玉三郎特別公演『太刀盗人』	○		○	○
	坂東玉三郎特別公演『傾城雪吉原』				
松竹座	関西ジャニーズr.『SPRING SPECIAL SHOW 2019』				
博多座	『通し狂言 鯉つかみ』	○		○	○

[ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いいたします]

■ 他社演劇公演資料 ■

赤坂RED/THEATER	3月	ワンツーワークス『鯨を捕る』プログラム、台本
紀伊國屋サザンシアター	3月	文学座『寒花』プログラム、台本
吉祥寺シアター	3月	MONO『はなにら』プログラム
こまばアゴラ劇場	3月	『平田オリザ・演劇展 v o l . 6』台本
国立劇場小劇場	2月	文楽公演 プログラム、床本
	3月	歌舞伎公演『元禄忠臣蔵』『積恋雪関扉』プログラム
サンシャイン劇場	2月	『暗くなるまで待って』プログラム
シアタークリエ	2月	『キューティ・ブロンド』プログラム
	3月	『VOICARION Mr. Prisoner』プログラム
シアターグリーンBOX in BOX THEATER	3月	T-WORKS『THE Negotiation』プログラム
		劇団俳小『殺し屋ジョー』プログラム
シアターコクーン	2月	『罪と罰』プログラム
		『唐版 風の又三郎』プログラム
下北沢駅前劇場	2月	トラッシュマスターズ『オルタリティ』プログラム
下北沢シアター711	3月	プロジェクトKUTO-10『ふるえて眠れ』プログラム
下北沢小劇場B1	3月	名取事務所『ベッドに縛られて/ミスターマン』プログラム、台本
新宿眼科画廊	3月	小松台東『仮面』プログラム
地方巡業	3月	『中村七之助特別舞踊公演二〇一九』プログラム、台本
帝国劇場	2・3月	『Endless SHOCK 2019』プログラム
東京芸術劇場シアターイースト	2月	ブス会『エーデルワイス』プログラム
日生劇場	3月	『プリシラ』プログラム
明治座	3月	『水森かおり特別公演』プログラム

(新着資料案内 続き)

■ 演劇雑誌 ■

- | | |
|---------------------------------------|--|
| 『Bandaly』18号 | 『芸劇BUZZ』Vol. 27 |
| 『Confetti』2019年APRIL, MAY | 『御園座演劇図書館Newsletter』Vol.12 |
| 『Confettiかわら本』
2018年10月号, 2019年1月号 | 『国立演芸場公演ガイド』平成31年3月, 4月号 |
| 『KENSYO』Vol. 112 | 『国立能楽堂』395号, 396号, 397号, 399号 |
| 『TICKETS GO! GO!』Vol. 89, 90 | 『座・高円寺』No. 20 |
| 『あぜくら』2019年3月号 | 『早稲田大学演劇博物館演劇映像学連携研究拠点
news letter』9号 |
| 『えんぶ』2019年4月号 | 『大向う』平成31年4月号 |
| 『ほうおう』2019年5月号 | 『伝統文化新聞』154号 |
| 『アート・リサーチ』19号 | 『日本芸術文化振興会ニュース』平成31年4月号 |
| 『ステージびあ』2018年9+10月号, 2019年1+2月号 | 『日本照明家協会誌』2019年3月号 |
| 『テアトロ』2019年4月号 | 『日本舞踊』71巻4月号 |
| 『ラ・アルプ』2019年4月号 | 『能楽タイムズ』802号 |
| 『演劇界』2019年5月号 | 『舞台芸術』Vol. 22 |
| 『演劇研究』42号 | 『舞台芸術通信PROBE』13号 |
| 『演劇博物館報』Vol. 115 | 『復刻版ARCNEWS』Vol. 1 |
| 『華風』2019年4月号 | 『文化座』184号 |
| 『喝采』2019年6月 | 『邦楽の友』平成31年4月号 |
| 『近松研究所紀要』29号 | |

■ 映画雑誌 ■

- | | |
|--|------------------------|
| 『SCREEN』2019年5月号 | 『映画テレビ技術』2019年4月号 |
| 『TVガイド』2019年3/8号, 3/15号, 3/22号, 3/29号 | 『映画時報』2019年2月-3月号, 4月号 |
| 『おとなのデジタルTVナビ』2019年5月号 | 『映画秘宝』2019年5月号 |
| 『アンドレ・バザン研究』3号 | 『映画論叢』50号 |
| 『キネマ旬報』2019年4月上旬号, 4月下旬号,
増刊キネマ旬報NEXT Vol. 24 | 『衛星劇場プログラムガイド』2019年4月号 |
| 『シナリオ』2019年5月号 | 『月刊ドロキ・ユキコ』40号 |
| 『シナリオ教室』2019年4月号 | 『松竹[社報]』210号 |
| 『ムービー・スター』2019年5月号 | 『日経エンタテインメント!』2019年4月号 |
| 『ロケーションジャパン』2019年4月号 | 『文化通信ジャーナル』2019年2月号 |

■ 映画資料 ■

○ …… 受入済み

タイトル	プログラム	プレス	ポスター	スチール写真	台本
『宇宙戦艦ヤマト2202 愛の戦士たち 第七章 新星篇』	○				
『えいがのおそ松さん』	○				
『映画少年たち』	○	○	○		○
『シネマ歌舞伎 野田版 桜の森の満開の下』	○		○		
『テニスの王子様 BEST GAMES!! 乾・海棠vs宍戸・鳳/大石・菊丸vs仁王・柳生』	○				

[ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いいたします]

(新着資料案内 続き)

■ 映画プログラム ■

『運び屋』	『レゴ (R) ムービー 2』	『荒野にて』
『半世界』	『トラさん 僕が猫になったワケ』	『シンプル・フェイバー』
『スパイダーマン：スパイダーバース』		『ビール・ストリートの恋人たち』
『映画ドラえもん のび太の月面探査記』		『ファースト・マン』
『君は月夜に光り輝く』	『ふたりの女王 メアリーとエリザベス』	『サムライマラソン』
『グリーンブック』	『キャプテン・マーベル』	『移動都市 モーター・エンジン』
『母を亡くした時、僕は遺骨を食べたいと思った。』		『フォルトゥナの瞳』
『アリータ：バトル・エンジェル』		『天国でまた会おう』
『PSYCHO-PASS サイコパス Sinners of the System Case.2 First Guardian』		
『PSYCHO-PASS サイコパス Sinners of the System Case.3 恩讐の彼方に』		

≫≫ 新規登録資料案内 新しく登録した資料をご案内いたします

■ 書籍 ■

『ビジュアル版近代日本移民の歴史4 アジア 満洲・東南アジア』	「近代日本移民の歴史」編集委員会 (編) 汐分社
『役者は下手なほうがいい』	竹中直人 (著) NHK出版
『美貌の文化史 神と偶像』	矢田部英正 (著) 中央公論新社
『あの人が愛した昼めしの店 NHKサラメシ』	NHK「サラメシ」制作班 (編) 主婦と生活社
『三谷幸喜のありふれた生活15 おいしい時間』	三谷幸喜 (著) 朝日新聞出版
『ボックスオフィス報告書 2016年ロンドン劇場協会』	日本演劇興行協会 [歌舞伎座]
『清正劇と吉右衛門』	
『鼓に生きる 歌舞伎囃子方田中佐太郎』	田中佐太郎 - 9世+氷川まりこ (著) 淡交社
『日本劇映画作品目録 平成29年』	日本映画製作者連盟
『日本映画時評集成1976-1989』	山根貞男 (著) 国書刊行会
『西部邁と佐高信の思想的映画論』	西部邁+佐高信 (著) 七つ森書館
『本当に怖い映画100本 シネマニア100 永久保存版』	エンターブレイン (編) KADOKAWA
『完全版アナーキー日本映画史 1959-2016』	映画秘宝編集部 (編) 洋泉社
『最強ミステリ映画決定戦 100人の映画ジャンキーが選ぶ!』	
『中国抗日映画・ドラマの世界』	劉文兵 (著) 祥伝社
『KOREAN CINEMA 2017』	Korean Film Council
『女の駅 駅を彩るスクリーンの女神たち』	臼井幸彦 (著) 柏艫舎 (発行)、星雲社 (発売)
『江戸川乱歩映像読本』	洋泉社
『任侠映画のスタアたち 永久保存版 デラックス近代映画』	近代映画社企画室 (編) 近代映画社

資料デジタル化における 共通課題についてのワークショップ

～『演劇博物館収蔵資料デジタル化ガイドライン』を題材に～

講師：中西智範（演劇博物館デジタルアーカイブ室）

日時：平成31年3月7日15:00～16:30

会場：早稲田大学演劇博物館レクチャールーム

参加者：井川繭子

早稲田大学演劇博物館では、所蔵する国内外の貴重な演劇・映画に関する膨大な資料をデジタルアーカイブ化し、学術データベースの構築及び公開を行っている。この事業を担当しているのは、館内に設置されているデジタルアーカイブ室で、データベース群は「[早稲田大学文化資源データベース](#)」にて公開されている。そのデジタルアーカイブ室が昨年11月30日付で、「演劇博物館所蔵資料デジタル化ガイドライン」を公開した。クリエイティブ・コモンズをCC0（パブリック・ドメイン）で表記しており、外部からも積極的に活用できる形で提供されている。今回のワークショップはこのガイドラインを用いて、各資料館などで取り組んでいる資料のデジタル化について、紙資料デジタル化の技術要求事項や、品質管理のための手法などの共通テーマについて、その知識や様々な情報を共有する機会を設けることを目的として開催された。

演劇博物館では、館内でのデジタル化の作業を行っていく中で統一した基準が必要との声を受けて、2016年よりガイドラインの作成を始めたそうだ。作成にあたっては「[国立国会図書館資料デジタル化の手引 2017年度版](#)」や[国立映画アーカイブの「映画関連資料デジタル化の手引」](#)等の前例を参考にしている。デジタルアーカイブ室では、これにより館内のデジタル化の知識や技術の継承と、作業の効率化や完成データの品質差を軽減することなどを目指している。できる限りパターン化して一定の基準を決めておくことで、例外的な判断が必要な場合にも備えることができるという。続いてデジタル撮影の技術的な基準や画像の順序性、付番ルールなどについて実例に基づいての説明があった。それぞれの作業段階で発生する問題点についても指摘があり、これらについてはすぐに解決できるというよりも、認識した上で今後も検証検討を続けていくという姿勢が感じられた。

松竹大谷図書館の現状では、自館でデジタル化の作業を行うことはほぼなく、撮影やデータベース構築は外部に依頼する形が多い。しかし、近年はデジタル化事業に取り組む機会も増えたため、業務を依頼する際には、撮影順の指定や画質の管理などについて、こちらもある程度の知識を持っていないと務まらないことが増えてきた。演劇博物館は扱う所蔵資料のジャンルが当館にとっても近く、様々な種類の資料をデジタル化してきた経験も豊富なので、こうした機会を設けていただくのはとてもありがたいことである。今後も個別テーマを設けて、こうしたワークショップをぜひ開催していただきたいと期待している。

「早稲田大学文化資源データベース」

<https://archive.waseda.jp/archive/>

「国立国会図書館資料デジタル化の手引 2017年度版」

http://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo_10341525_po_digitalguide170428.pdf?contentNo=1&alternativeNo=

国立映画アーカイブ「東京国立近代美術館フィルムセンター映画関連資料デジタル化の手引（2017年版）」

https://www.nfaj.go.jp/wp-content/uploads/sites/5/2018/04/nfc_siryoudigital20171.pdf



■ 公益財団法人松竹大谷図書館へのご支援のお願い ■

公益財団法人松竹大谷図書館は、演劇・映画の専門図書館である松竹大谷図書館を運営し、所蔵資料を広く一般に無料で公開して、芸術文化の振興と社会文化の向上発展に寄与することを目的とする事業を行っております。

当館の使命である、資料を収集・整理・保存・公開する図書館事業を確実かつ永続的に達成し、さらなる社会貢献をしていくために、寄附金を募っております。

公益認定を受けた財団法人への寄附金支出者は税制上の優遇措置が受けられます。

何卒、ご理解とご賛同をいただき、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

● 現在ご支援いただいている方々（了承を得た方のみ掲載）

2019（平成31）年3月にご支援いただきました

法人・団体（50音順・敬称略）

株式会社歌舞伎座

歌舞伎座サービス株式会社

歌舞伎座舞台株式会社

有限会社合同通信社

松竹株式会社

松竹衣裳株式会社

株式会社松竹映像センター

松竹音楽出版株式会社

松竹芸能株式会社

株式会社松竹サービスネットワーク

松竹ブロードキャスティング株式会社

株式会社松竹マルチプレックスシアターズ

どうもありがとうございます



糸を引くと、屋敷の奥の壁から…



巨大な化け猫が！

▼編集後記▼
 ▼当月、名古屋の御園座では『通し狂言 南総里見八犬伝』が上演中ですが、当館は「里見八犬伝 悪猫たいじの段」の図版の組上燈籠絵を所蔵しています。「八犬伝」の悪猫が正体を現し、巨大な化猫となって壁から現れる仕掛けになっていきます。今回、この組上を試作してみました！糸を引くと壁が上がって、奥から巨大な化猫が現れます。閲覧室内で展示しておりますので、お近くにお立ち寄りの際は、是非当館まで足をお運びください。
 組上燈籠絵の画像は【松竹大谷図書館所蔵「組上燈籠絵」検索閲覧システム】でご覧頂けます。「キーワード」に「八犬伝」と入力して検索してみてください。

■ ゴールデンウィーク中の休館のお知らせ ■

2019年4月27日（土）より

5月6日（月）まで休館いたします

7日（火）より通常開館いたします



● 利用案内 ●
 開館時間
 平日午前10時～午後5時
 休館日
 土曜日、日曜日、祝祭日、毎月最終木曜日、5月1日、11月22日、年末年始、春期夏期特別整理期間
 ※その他、臨時休館のある場合は一ヶ月前から館内およびWebサイトに掲示します。
 入館料 無料
 閲覧 館内閲覧のみ
 ● 交通案内 ●
 東京メトロ日比谷線、都営地下鉄浅草線 東銀座駅5番出口より徒歩3分
 東京メトロ有楽町線 新富町駅1番出口より徒歩8分



「大しん板切組とうろう 里見八犬伝 悪猫たいじの段」
組上燈籠絵 一枚物